

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっとちゃん

2012.10.15

第39号

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



～ 夏休み特別企画「わくわく恐竜ラント」～

群馬県民の日 こども観劇会

爆笑パントマイム

「KOYOマイムライブ」



日時：10月28日(日)
13:00～13:30
15:00～16:00
会場：多目的ホール
定員：各回300名

東京都公認の大道芸人“ヘブンアーティスト”のライセンスも取得している、山本光洋氏による子どもから大人まで楽しめるパントマイムライブです。1回目は幼児から楽しめるステージ、2回目は小学生以上に向けた内容になっています。

スペシャルサイエンスショー

「ぱぱとはるの空気で実験!」

日時：11月24日(土)
11:00～/13:30～(各回約50分)
会場：多目的ホール
定員：各回300名



「科学の鉄人2012」で準優勝した、小5の娘と父親の親子コンビによるサイエンスショー! 漫才でM-1グランプリ出場も果たす掛け合いもお楽しみに♪

第21回

ぐんまこどもの夢大賞

入選
作品展

期間 11月11日(日)～11月25日(日)

会場 ぐんまこどもの国児童会館2・3階ギャラリー

期間 12月1日(土)～12月10日(月)

会場 群馬県庁 32階展望ホール

ぐんまこどもの夢大賞は、絵画と童話の作品を毎年夏休み期間中に募集していますが、今年で21回を迎えました。これまで作品をかいてくださったみなさん、ありがとうございます。

そして今年もたくさんの夢あふれる作品を御応募いただきました。入選作品展では最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を当館と、群馬県庁の展望ホールで展示します。子どもたちの自由で夢のある作品を、御家族でご覧下さい。

休
館
日

10月…1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
11月…5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
12月…3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)
年末年始 平成24年12月29日(土)～平成25年1月3日(木)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町 480
TEL. 0276 (25) 0055 FAX. 0276 (25) 0059
URL <http://www.kodomonokuni.or.jp/>

「つくる」ってたのしい!

～クラフトルームの活動から～

児童会館2階にあるクラフトルームでは、いつでも子どもたちが楽しそうに製作をしている姿を見ることができます。来館時に通常利用できる自由利用のほかにも、クラフトルームでは様々な企画を実施しています。興味があるものを見つけたらぜひ気軽に参加してみてください。きっと「つくる」ってたのしい!って思うはず♪

～クラフトルームの通常利用～

自由利用

クラフトルームで常時できる工作で、定期的に入れ替えをします。



季節行事

自由利用の中でも、期間限定で季節感のある工作をおこないます。



造形コーナー

クラフトルームの一角にある自由工作のコーナーです。用意してある様々なリサイクル素材を使って、自分で考えた好きなものを1個作る事ができます。(対象:小学1年生～中学3年生)

おりがみコーナー

クラフトルームの一角で、季節の折り紙の折り方を紹介しています。作りたいお友だちは、スタッフに声をかけて折り紙をもらってね。

※クラフトルームはプログラム入替の準備休で利用できない日もあります。催し物案内等でご確認ください。

～教室形式のプログラム～

わくわくワークショップ

リサイクル素材等を使って季節に合ったものや遊べる工作など、1～2時間程度かけて製作していきます。基本的に当日受付で無料です。



造形教室

普段あまり手にしない素材やキット等、幅広い造形をとりあげて、夏休みを中心に実施。転写紙を貼り付けるやきもの教室も行います。基本的に事前受付で材料費がかかります。



造形ワーク1・2・3

事前募集で集まった参加者が、みんなで全3回にわたって1つの作品を作り上げます。今年度作ったコロコロ装置は来館した子どもたちに大人気! (※今年度は終了しました)



～乳幼児向けプログラム～

よちよちワーク

0～2才の親子を対象にした、やさしい工作です。作った後に遊べるものが多く、工作デビューにもぴったりです。



おたんじょうてがた

色紙に手形をとって、メッセージをかきこみます。型抜き紙、マスキングテープなどで飾りつけて世界にひとつだけの記念品を作りましょう。対象は0～3才の親子で参加費100円です。



各プログラムの開催日程は館内チラシやホームページ等でチェックしてくださいね。



絵本のワークショップ 「ぐりとぐらのカステラをつくろう！」

8月26日におこなわれた絵本のワークショップ「ぐりとぐらのカステラをつくろう！」より、フライパンでつくるカステラの作り方を紹介します。

材料 (20cmフライパン用のレシピです。一般的な26cmフライパンではすべて2倍量)

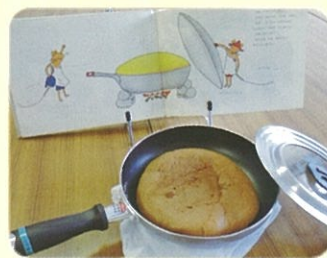
卵	2個	牛乳	25cc (計量カップにいらておく)
砂糖	50g	バター	10g (電子レンジでとかしておく)
薄力粉	50g (2回ふるっておく)		

- 1 卵は白身と黄身に分ける。白身はボールに入れて砂糖を加える(A)。黄身は牛乳の入った計量カップに入れ、とかしバターも加えてよく混ぜる(B)。
- 2 Aの卵の白身をツノが立つくらいしっかり泡立ててメレンゲをつくる。メレンゲにBの計量カップの材料を混ぜて、さらに薄力粉を加えてサックリと混ぜ合わせる。
- 3 フライパンをあたたためたら一度ぬれタオルの上におき、あら熱をとってから再び火にかけ、②の生地を流しこみフタをしてごく弱火で焼く。
- 4 時々フライパンをぬれタオルの上のせて、ジュッといわなくなるまで冷ます。こがさないように様子を見ながらごく弱火でじっくり焼く。全体がもっちりしてきたら、うらがえして軽く焼いたらできあがり！



当日は小学3～6年生19名がグループに分かれて大奮闘！鳥之郷行政センターの調理室がいに匂いに包まれました。メレンゲづくりがむずかしかったけど作ったカステラはとびきりおいしかったようです。みなさんもぜひチャレンジしてみてくださいね。

※火の扱いには十分注意して、必ず大人の人と作ってね。



いきいきママ講座 「軍手人形をつくってみよう！」

9月7日(金)のいきいきママ講座で作った、ウサギの軍手人形の作り方を紹介します。身近な材料でできるのでチャレンジしてみてくださいね。ほかの動物や家族の顔、お気に入りキャラクターなど、色々アレンジしても楽しそうです。できあがったら、ぜひお子さんと遊んでみてくださいね。

材料

- ・軍手 (1枚)
- ・綿
- ・フェルト (ピンク、白、黒、赤)
- ・リボン (5色)
- ・針
- ・糸
- ・木工用ボンド

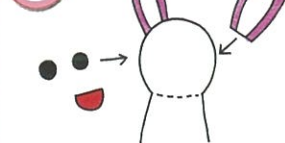
耳は裏側からつけ、糸で縫いとめるとさらにしっかり固定する。

1



綿を5本の指先にそれぞれつめて、つめた下側を糸で縫いとめる。

2



フェルトで作った、耳・目・口などのパーツを5本指それぞれ木工用ボンドで貼り付ける。

3



①で縫った首の部分にリボンを結んでできあがり。



参加したママたちは和やかに話しながら手仕事を楽しんでいました♪



ジュニアスタッフの夏休み



今年度のジュニアスタッフの活動が始まりました。30名の子ども達はみんなエネルギー満ち！違う学校の子ともすぐ仲良しになりました。力をあわせたイベントも無事終了。学校ではできない体験ができた夏休みでした。ジュニアスタッフのみなさん、お疲れ様でした！

7/28(土) 忍者屋敷

子ども達がポスターを書き、修行のルールを決め、本番まで力を合わせて実施しました。

それぞれの修行場所では参加者にきちんと説明をし、小さいお友達には易しい修行に変えるなど工夫し皆に楽しんでもらえるようがんばっていました。



また、館内フロアや公園で積極的に忍者屋敷を宣伝してくれたジュニアスタッフもいて、後で自分の呼びかけたお客さんが来てくださったのを見てとても嬉しそうにしていました。

8/4(土)～26(日) 恐竜ランド



この期間は、ジュニアスタッフが毎日13:30～15:30の間にスタンプラリーの受付係、景品を渡す係、恐竜乗り物の補助係などに分かれ、連日大活躍してくれました。

スタンプラリーの受付では参加者へ説明をし、スタンプを押し終わった子どもには答え合わせをし、恐竜消しゴムの景品を渡していました。実はこの景品の袋詰作業も活動時間中にジュニアスタッフが行っていたのです。

また、自動ドアの色塗り作業は7月27日(金)に行いました。とても迫力ある恐竜の絵に仕上がりました。おつかれさまでした。



太田工業高校の生徒による

「夏休みものづくり教室 つくってスチロボコン」



8月1日、太田工業高校アイデアロボット研究部の生徒さんによる、夏休みものづくり教室がありました。

テーマは「ピンポン球をあつめるロボット」。モーターやタイヤ、アルミ板などを組み合わせ、アームには牛乳パックをとりつけます。このアームをコントロールボックスで操作して、地面に置いたピンポン球を回収して遊べます。この日は、19名の小学生たちが高校生のお兄さん“先生”に教えてもらいながら、細かい部品の組み立てや配線のはんだ付けなど、本格的な作業にも挑戦。1日ばかりで自分だけのロボットを作り上げました。

完成後には、低学年と高学年の部に分かれてプチロボットコンテストを開催！

ロボットを操作して床の上のピンポン球を回収して移動する早さを競います。うまく運べるとみんなとっても嬉しそうでガッツポーズもとびだしていました。

秋には恒例の「太工フェアINこどもの国」も開催されます。太田工業高校の生徒さんが作ったロボットなどの展示や楽しい参加型体験コーナーがいっぱいの楽しいイベントです。ぜひ遊びにきてくださいね！



太工フェアINこどもの国

日時：10月27日(土)
10:00～15:00
会場：多目的ホール

にこっとドーム登場！

いよいよ、移動式プラネタリウム“にこっとドーム”での番組投影がはじまりました。

“にこっとドーム”の大きさは直径が約5m、高さは約3.5mで、空気を使ってドーム状に膨らませます。デジタル投影機をつかって季節の星や星座を映し、職員が解説をしながら、番組をすすめていきます。一度に入れる人数は約30名です。



この日は、プラネタリウム番組組み込みのため、スペースシアターが使用できなかったため、多目的ホールに設置した“にこっとドーム”での星座解説番組を投影しました。

平日だったこともあり、小さなお友達とお母さん、

お父さんたちが観覧してくれました。ドーム内はうす暗いのですが、こぢんまりとした空間に見慣れない投影機があったり、座って観覧するので隠れ家のような感じで、小さな子どもたちも興味津々の様子でした。

この“にこっとドーム”での投影は、スペースシアターが点検や番組組み込みでお休みするときに行います。また移動児童館のプレーバスに“にこっとドーム”や機材をのせて、地域の児童館や公民館等にも出向きます。今後の予定などは、毎月発行している広報誌児童会館インフォメーションやホームページで確認してください。

